

要約

ボディビルはアジア競技大会の正式種目に採用された競技スポーツであり、統括組織の日本ボディビル・フィットネス連盟 (JBBF) は日本オリンピック委員会 (JOC) に加盟する競技団体である。しかし JBBF が定める競技の審査基準の 7 項目は抽象的で、競技の公平性が保てるかが審査基準の文言からは明らかでない。

これはフィギュアスケートや体操など他の採点競技が、技の難易度と遂行の完成度を評価するのに対し、ボディビルが鍛え上げた身体という作品の出来栄を競うからである。身体の優劣を比較するのに、具体的な長さや重さなどの数字を示すことは不可能であり、審査基準はあいまいにならざるを得ない。だがそれでも審査に一定の普遍性があることが、ボディビル経験のない者に大会で審査を依頼し、実際の審査結果と比較することで分かった。

盆栽展や書道展のように作品を評価して賞や段級を与えるイベントの審査基準を検討すると、美を評価するという点ではボディビルと同じように抽象的な基準になっていた。作品の審査は技の成否とは違い、個性に応じた味付けを評価するのである。

ボディビルの審査基準の文言は抽象的だが、舞台上の複数の選手を同時に審査するには有効であり、初心者にも優劣が分かることが多い。ボディビルが目指す美には、計測を必要としない目視で判断できる普遍性があるのである。